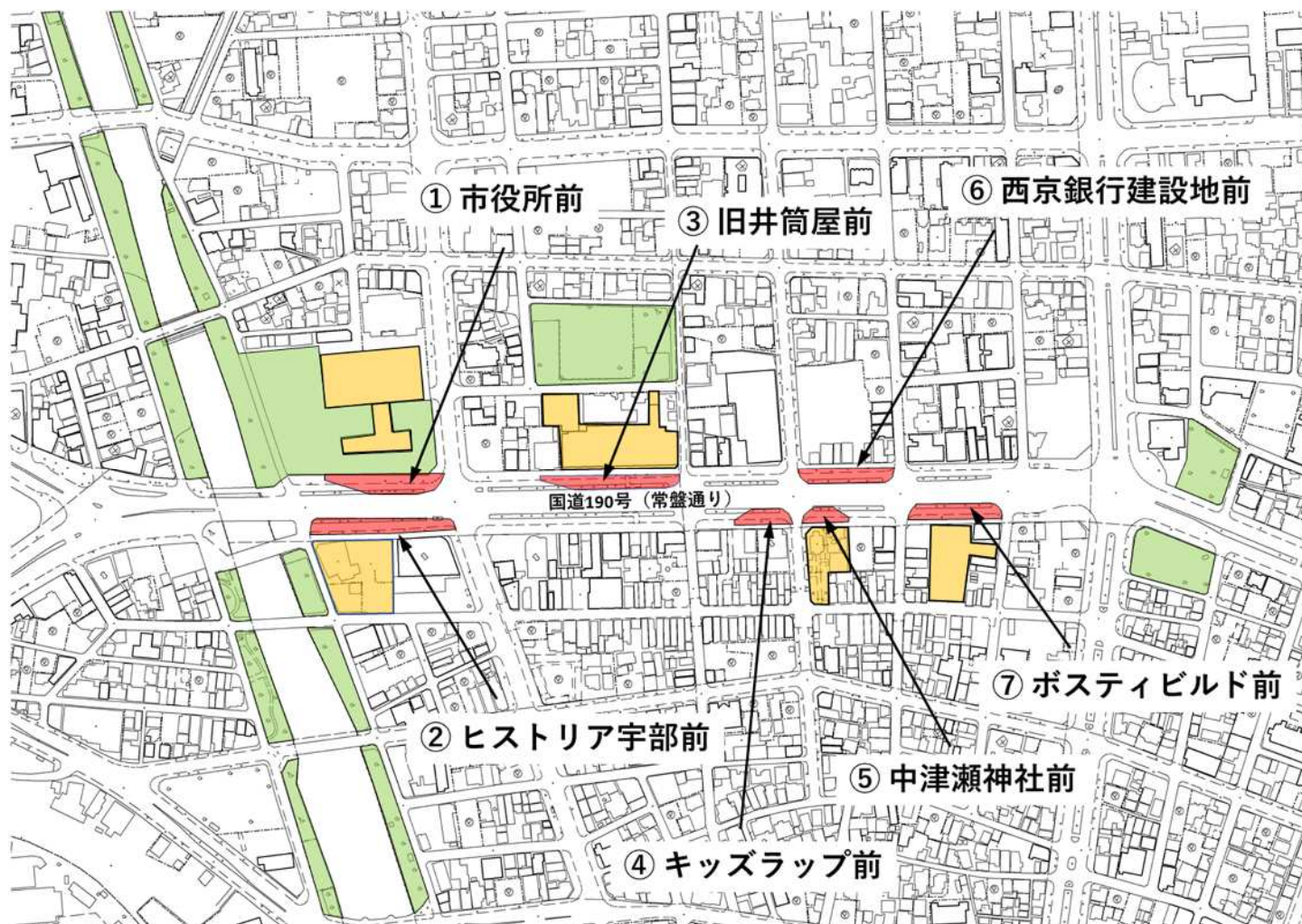


➤ 国道190号（常盤通り）のウォーカブル化

■滞在空間（公園的歩行空間）7箇所の箇所毎のコンセプトと整備方針

推進協議会により、下図の7箇所について、箇所毎のコンセプトと整備方針を決定した。



①市役所前

エリアコンセプト

市役所の利用者や周辺のビジネスマンがくつろげる空間

(整備方針案)

- ・市役所の利用者の動線を考慮した空間配置
- ・新庁舎広場と連携したキッチンカーの配置
- ・新庁舎広場の景観と合わせた円形のデッキ等の有機的な配置
- ・サインとステージの設置による市民への情報発信スペースの整備
- ・イルミネーションによる夜間のにぎわい創出

整備イメージ図



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

②ヒストリア宇部前

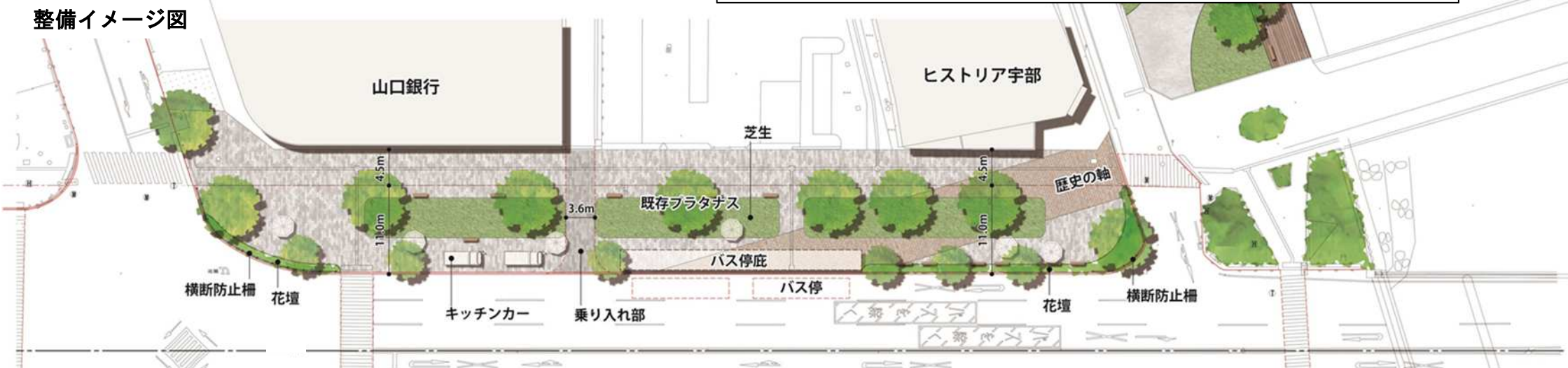
エリアコンセプト

宇部の歴史や文化を感じられる空間

(整備方針案)

- ・ 歴史や文化を感じるヒストリア宇部の雰囲気にか合う空間整備
- ・ 既存樹木の木陰による静かな滞在空間の演出
- ・ 作品等の展示スペースとして活用
- ・ イベント等に柔軟に利用できる空間整備（電源、水道設備等を充実）
- ・ 対面に位置する新庁舎の外壁を意識した桃色レンガの使用（歴史の継承）
- ・ ヒストリア宇部の駐車場の一部を活用した一体的な整備 ※要検討

整備イメージ図



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

③旧井筒屋前

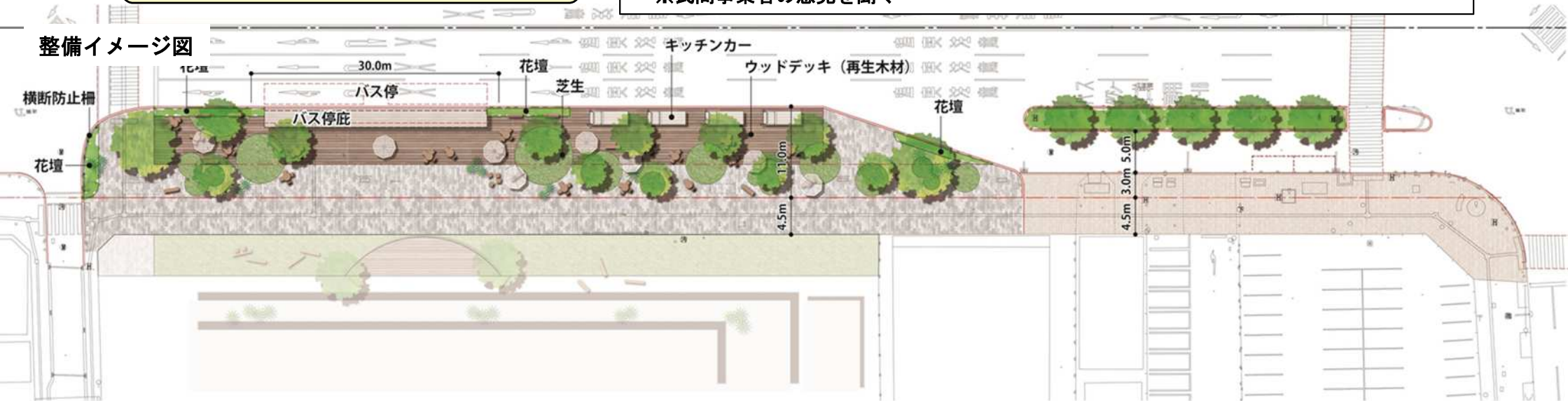
エリアコンセプト

常盤通りの中心となる多世代交流空間

(整備方針案)

- ・常盤通りの中心として、旧井筒屋跡地に計画する建物の1階用途と連携した滞在空間整備
- ・利用者が選ぶ楽しさを考慮し、大きさの異なる円形の芝生の整備
- ・旧井筒屋跡地に計画する建物のセットバックにより、芝生とウッドデッキの設置
(日常は飲食等の憩いの場、週末はイベントのステージとなる可変的な空間)
※民間事業者の意見を聞く

整備イメージ図



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

④キッズラップ前 ⑤中津瀬神社前

エリアコンセプト

子ども達が自由な発想で遊べる空間

(整備方針案)

- ・ 中津瀬神社との親水性を活かした「せせらぎ」、子どもが遊べる「泥遊び場」、自然の丘のような「芝生の山」、植樹を利用した「ハンモック」の整備
- ・ 子どもを見守る親に配慮した休憩スペースやくつろげるデッキスペースの整備
- ・ プレイカー（おもちゃを運ぶ車）や子どもライブラリの設置スペースの整備、駐輪場の整備

整備イメージ図



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

せせらぎイメージ



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

⑥西京銀行建設地前

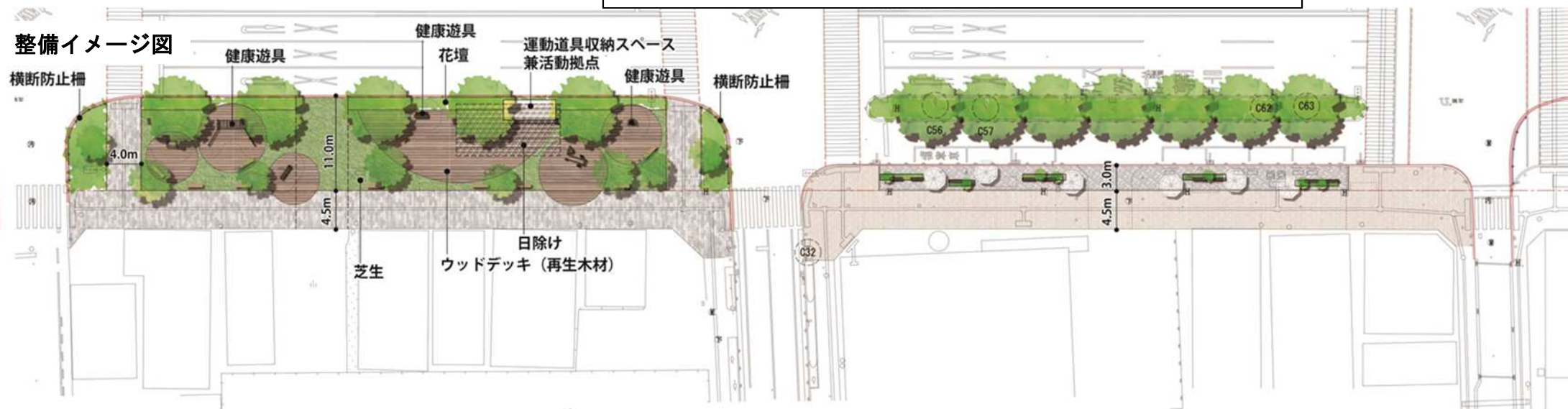
エリアコンセプト

大人のアスレチック空間

(整備方針案)

- ・地元住民をはじめ、高齢者にも日常的に利用できる健康遊具を設置
- ・運動道具の収納スペース及び運動する人が集まる活動拠点の設置
- ・ケヤキの配置による木陰空間整備（運動する人の休憩スペース）
- ・円形デッキの配置によるくつろぎ空間整備

整備イメージ図



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

⑦ボスティビルド前

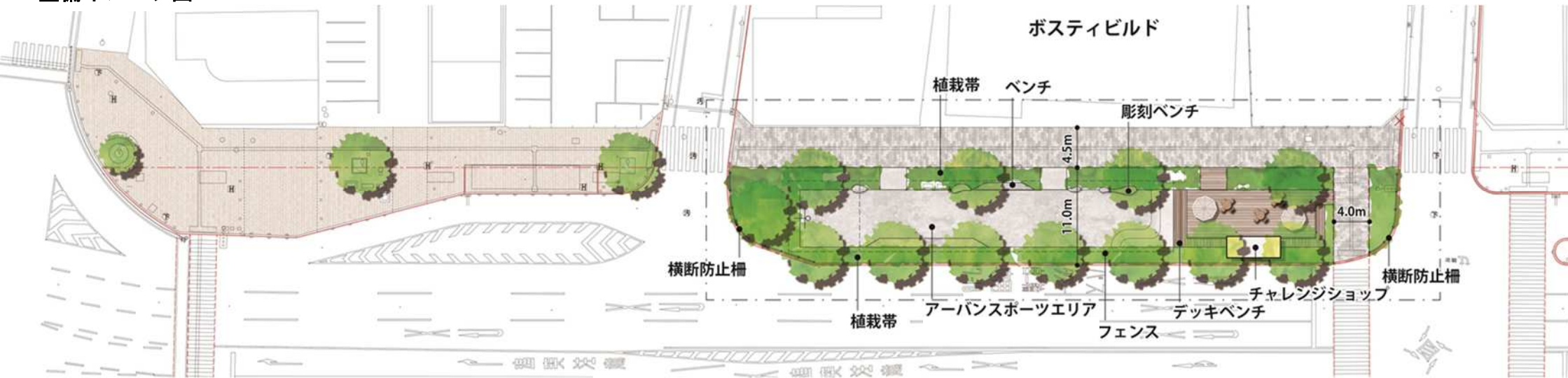
エリアコンセプト

若者が集う森のような空間

整備イメージ図

(整備方針案)

- ・長時間滞在できる緑いっぱいの森のような空間整備
- ・ボスティビルドで勉強する中高生の休憩や飲食での利用を考慮し、デッキベンチを設置
- ・隣接店舗と連携したチャレンジショップの整備
- ・スケートボード等で利用できるアーバンスポーツエリアの整備
- ・ケヤキの配置による統一感のある木陰空間整備（ボスティビルドの出入口を考慮した配置）



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。

イベント時イメージ



整備イメージ図



※イメージであり、整備内容を決めるものではありません。

➤ 国道190号（常盤通り）のウォーカブル化

■7箇所以外の整備方針



副道の形態の変更は行わずに整備

- ・街路樹の統一（ケヤキ）
- ・花壇、歩道照明灯の再整備
- ・歩道内での滞在空間の整備

※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。